

2015年（平成27年）9月

おたる 西別院だより

季刊 第114号



小樽別院・各説教所の報恩講の日程

- 小樽別院……………10月13日（火）～16日（金）
- 法友会（新光説教所）……………10月23日（金）・24日（土）
- 樹心会唯信講（奥沢説教所）……………11月2日（月）・3日（火）

10月13日（火）から17日（土）まで、月忌参詣をお休みさせていただきますので、どうぞお寺にお参りください

報恩講師法話

「御同朋の社会をめざしてー二つの自信ー」

備後教区御調東組 法光寺

すえひろ ひろあき
季平 博昭



心理学者の氏原寛氏は、「人間のもつ自信には二種類ある」、「一つは、自分が自分であるということに対する自信である」とおっしゃっています。言い替えれば、「自分のかけがえのなさに気づいていること」とも言えます。他の人と比べることの出来ないかけがえのない私だということがしっかりと自分自身で味わえているという事です。この自信を持つため



には「他の人から、かけがえのない人間として扱われること」だといわれています。この自信に満ちていると、他の人に対する信頼感が持て、人生における苦悩に対しても、比較的安定した心を持って乗り越えることができます。

第二の自信とは、「他の人と比べた上での自信」だとおっしゃっています。「他の人と比べて、私の方があの人よりはましだ。」というところで自信を持つということなのです。

現代は、どちらかといえば、「自分が自分である自信」よりも「他の人と比べての自信」の方が優先されているように思います。「今の

自分はだめなんだ」「もつともつとがんばれ」という状況があると思います。がんばるということは大切なことではありますが、反面、極論すれば、他の人と比べて自信を付けるために、結果的に自分の周りの人を競争相手、さらに、知らない間に敵にして、相手を傷つける結果になるという現実があります。

阿弥陀さまは、ご本願「第三願ー悉皆金色の願」で、「すべての人を金色に輝くものとしていきたい」と誓われています。また、『阿弥陀経』には、浄土の姿を「青色には青光、黄色には黄光」と示されています。青色と黄色のどちら

がすばらしい色かと競うのではなく、それぞれの色を大切にし、ありのままのそれぞれの色で精いっぱい光り輝く。その光が調和したとき金色の世界が実現するということでしょう。

阿弥陀さまのみ光に照らされて、まず、自らの「いのちの尊厳」にめざめ、他の人の「いのちの尊厳」を大切にす。さらに他の人によって自分が大切にされ、ますます自分を大切にすることができるようになる。それが、お互いを尊重し合うことのできる「御同朋の社会の実現」ということだと思います。

御伝抄

親鸞聖人のひ孫である

覚如上人が、聖人没後三十二年（永仁二年・西暦一二九四年）に親鸞聖人の御遺徳を讃えた『報恩講私記』を著わされました。

続いて、その翌年の十月、

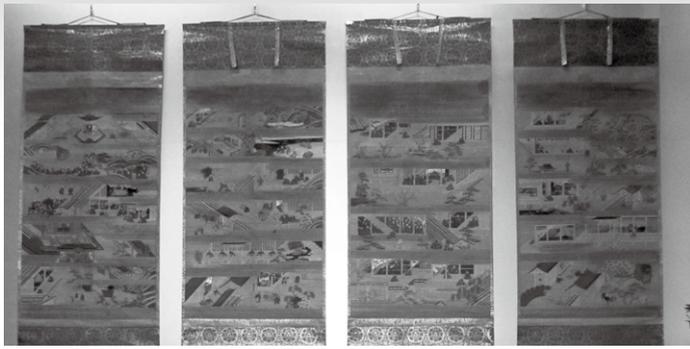
親鸞聖人の遺徳を讃える気持ちであらたに覚如上人は『親鸞伝絵』を著わされました。

これは、親鸞聖人の伝記絵という意味で、詞書（こ とばがき）と絵とを交互に連ねた絵巻物です。

浄土真宗では、詞書きの部分だけを『御伝抄』（上巻・八段、下巻・七段）といい、絵の部分だけを縦型の四幅の掛軸にして『御絵伝』といい、報恩講の時に、右余間に掛けられます。

十三日、十四日の連夜法要後に上巻と下巻に分けて拝読しています。

余間に懸けてある掛け軸の拡大したものを本堂廊下に飾る予定ですので、ぜひ近くで見てください。



平成27年度報恩講日程表

期日	時間	法要・行事	布教(御法話)
10月13日(火)	午後 1時 30分	○連夜法要 御伝抄上巻拝読	布教 40分
10月14日(水)	午前 6時 30分 午前 10時 30分 午後 1時 30分	○晨朝勤行 ○日中法要 ○連夜法要 御伝抄下巻拝読 ○初夜勤行 祖徳讃仰	布教 30分 布教 40分 布教 40分
	午後 6時		崇敬法中 30分 布教 30分
10月15日(木)	午前 6時 30分 午前 10時	○晨朝勤行 ○日中法要 物故者追悼法要 お斎（お食事） ○大連夜 御俗姓拝読 ○初夜勤行 祖徳讃仰	布教 30分 布教 40分
	正午 午後 1時 30分 午後 6時		布教 40分 崇敬法中 30分 布教 30分
10月16日(金)	午前 6時 30分 午前 10時	○晨朝勤行 ○満日中	布教 30分



御伝抄拝読の様子

おみがき

日時

10月10日(土)
午前九時より

場所

小樽別院 本堂

持参品

特にごさいません
(こちらで準備いたします)

服装

汚れてもかまわない服装で
お越しください

約2時間で終了いたします。
ご協力お願いいたします。



常例布教

毎月7日～11日／13日～16日

期間中、全国各地から来院される布教使の方より、浄土真宗のお話を聞かせていただきます。知っているようで知らない仏さまのお話を、ご聴聞いたしましょう。

場所…小樽別院内
時間…14時～15時半

※布教使が変更になる場合がございます。ご了承ください。

11月

7～11日

吉川恭師

山陰教区
千須賀組 永照寺

13～16日

松山教宗師

北海道教区
空知南組 法王寺

お参りするとき

必要なものってなに？

常例布教に限りませんが、お念珠と式章をご持参のうえお参りください。

お念珠はみなさん御存じでしょうが、「式章」は知らない方も多いかと思えます。



式章とは、浄土真宗の門徒のあかしとなるものです。昔からお寺の法要などにお参りするときは必ず最高の正装を着てお参りされました。肩衣(かたぎぬ)あるいは袴(かみしも)という正装が用いられましたが、普段のお参りにはとても大きいということで、これらが略されることになり制定されたのが今の「式章」です。

つまり、式章があれば普段着でも正装としてお参りが出来るということになりますね。

※十月の常例布教は報恩講のためお休みします。ぜひ報恩講へお参り下さい。

12月

講師未定

いつでも どこでも どなたでも



各説教所では毎月例会を開いてお勤めと布教使の方より御法話をいただいています。ぜひお近くの説教所までお越しください。

彰心会

若竹説教所

日時 毎月7日 午後6時30分
担当者 西村

無量講

小樽別院内

日時 毎月9日 午後6時
担当者 津田

樹心会唯信講

奥沢説教所

日時 毎月10日 正午
担当者 磯村

法友会

新光説教所

日時 毎月13日 午後6時
担当者 森

報恩講のご案内

11月2日 18時 初夜 引き続き御法話
11月3日 13時半 御満座 引き続き御法話

●主任より

11月3日の8時半の晨朝後引き続き奥沢地区物故者追悼法要がございます。
また、日中法要後に奉賛の夕べ(お齋)がございます。

報恩講のご案内

初夜 10月23日(金) 午後6時～
晨朝 24日(土) 午前8時～
御満座 24日(土) 午後1時30分～
地区物故者追悼法要 24日(土) 午前11時～

●主任より

別院の報恩講が終わって間髪入れずに勤めさせていただきます。別院の報恩講はゆっくりお参りできなかったという方も、うちへどうぞお参りください。
走りまわり勤めるのも報恩講、ゆっくりお参りするのも報恩講。お腹をすかせてどうぞ(笑)

※月によって休座することがございます。事前にご確認ください。

仏教婦人会

婦人会報恩講のお知らせ

日時 九月二十七日(日)

午前十一時

場所 本堂

法話 富永輪番

本堂にて参拝の後、ホールにてお齋がござい
ます。

会員の皆様のお参りをお待ちしております。

例会のご案内……………

日時 毎月七・十五日

十三時（七日）

十一時（十五日）

場所 会館ホール

磯村・西村・津田

仏教壮年会

十月…清掃奉仕予定。

十二月…報恩講予定。

●日程決まり次第

会員の皆様にお知らせいたします。

例会のご案内……………

日時 毎月六日

十八時～十九時（二時間）

場所 三階会議室

岡崎・森

会員募集中



十九日講

場所／別院ホール 日時／毎月 19日 11:30～13:30

法話を聞いて一緒にお昼ご飯をいただきます 担当者：森

日曜仏教講座

場所／3階会議室 日時／第3日曜日 9:30～10:30

配布テキストにて進行 担当者：櫻井

仏教がやがや会

場所／3階会議室 日時／毎月 15日 19:00～20:30

布教師の方よりご法話を聞かせていただきます 担当者：磯村・西村・津田

おつとめ教室

場所／3階会議室 日時／毎月1～2回 火曜日 14:00～15:30

おつとめミニ知識満載です 担当者：磯村

お茶サークル

場所／浄縁塔お茶室 日時／毎月第1・3月曜日 10:00～15:00

お越しの方には、お抹茶を振る舞います 担当者：磯村・西村・津田

百日参拝終了式 報告

5月1日からスタートした晨朝百日参拝が8月8日に終了式を迎えました。今年の表彰者は皆勤賞十四名、努力賞一名の計十五名。近年よりも多くの方にご参拝いただき、なかには今年初めてという方、数年振りの参拝となる方もおられ、おかげさまで毎日にぎやかな朝を迎えることができました。

今年初めて参拝され皆勤を達成した方からは、「百日達成することを目標にお参りしていましたが、長年お参りを続けている方々を見ると、百日間はまだまだスタート地点に過ぎないということに気づかされました。お参りのために毎朝早く起きる生活を続けるのはなかなか大変だと知りました。」と感想をいただきました。



今年の百日参拝は終了しました。今朝六時半よりおつとめがございませうので、ぜひお参り下さい。



表彰式を終えて 記念撮影

初盆法要報告

昨年の8月から7月までに119名の小樽別院御門徒の皆様がお浄土へ還られました。今年も8月16日に小樽別院本堂におきまして初盆法要を修行いたしました。200名を超すご遺族の方々が参られ本堂が満堂になる中、厳かに法要を勤め共々にご遺族の御遺徳を偲びつつ、お念仏申し上げました。お参りいただいた皆様にとられては、親しい方が亡くなられたことよつて、新たな気持ちでお盆をお迎えいただいたのではないのでしょうか。



お盆のお手伝い ありがとうございます

仏教壮年会を中心に13日から16日までのお盆期間中に納骨堂の受付や16日夕方からの納骨堂のお供物整理などをお手伝いいただきました。

おかげさまで、今年も無事お盆を終えることができました。お手伝いいただいた皆様ありがとうございます。

和洋菓子

り 李 庵

牧田敏雄

店舗 小樽市朝里2丁目13番15号
電話 店舗(54)-6127

片桐仏壇店

アトリエピアノ

お仏壇・お仏具
御供香
庭園デザイン

代表：片桐保昭
(日本造園学会・道支部委員)

小樽市人船四丁目五番二号
電話 0134-23-1309
ファックス 0134-27-1904

新畳・表替・裏返・畳工事

やっぱり畳が落ち着く
生き続ける伝統の技

木下畳店

小樽市山田町8-6
☎・FAX 23-2245

広告募集

「おたる西別院だより」に掲載して下さる商店や業者等を募集しております。詳しくは **0134-22-0744** 別院だより担当者:森までご連絡ください。

小樽別院よりのお願いとお知らせ

小樽別院に登録されている代表者の方の連絡先が不明
 になっているご家庭が増えてきております。
 左記の場合には必要書類にご記入いただきご提出いた
 だきますので、必ずお寺までお申し出ください。

- ①代表者または納骨堂管理者の転居
- ②代表者または納骨堂管理者が変更になる場合

※ご印鑑や印鑑登録証明・戸籍謄本、ご本人の署名が必
 要となる場合がございますので、事前にお電話にてご連
 絡いただきますようお願い申し上げます。

尚、お盆・お彼岸等別院行事のある場合は、ご希望の
 日時での納骨やご法事等お受けできないことがございま
 すので、こちらも事前に別院に日程や時間をご相談くださ
 い。

職員退職の お知らせ



本田 浄
 八月四日付けにて退職いたしまし
 たことお知らせいたします。

ネパール地震災害義援金

平成二十七年四月、ネパール連邦民主共和国を震源とする地震に
 より被害を受けた方々・地域への災害義援金（浄土真宗本願寺派た
 すけあい運動募金の呼びかけに多くの方が協力くださいました。
 誌面をお借りして御礼申しあげますとともに、七月末に受付終
 了し、送金させていただきましたのでご報告申しあげます。あり
 がとございました。

義援金総額 六五、〇六〇円

※尚、右記の金額は別院内に設置いたしました募金箱の募金と、職員からの
 義援金の総計です。直接お振り込みくださった方々の金額は含まれてお
 りませんのでご了承ください。

別院門徒 物故者

（平成二十七年七月末現在）

通夜・葬儀の 御案内

小樽別院会館ホ
 ルにて通夜・葬儀会場
 として使用できます。
 亡き方がくださった
 大切なご縁をぜひ菩
 提寺にて。
 詳細につきましては
 は寺務所までお問い
 合わせください。



（写真は会館ホール）



（写真は浄縁塔仏間）
 小会場もございませ
 う（20名程度）

（写真は浄縁塔仏間）

テレホン法話

●テレホン法話担当表

10/ 1 (木)~10/15 (木)	磯村
10/16 (金)~10/31 (土)	村田
11/ 1 (日)~11/15 (日)	西村
11/16 (月)~11/30 (月)	森
12/ 1 (火)~12/15 (火)	津田
12/16 (水)~12/31 (木)	西川

TEL 27-1616

編集後記

お盆を迎えながら、秋を感じながらの編集となりました。慌ただしい気温の変化
 に体調を崩さないよう気をつけたいところです。

今号の表紙は昨年の報恩講の様子です。大きな本堂の中では、法要がにぎにぎし
 く勤まる様子が感じられるかと思えます。浄土真宗では一番大事な報恩講ですので
 「いよいよ報恩講ですね」と言いたいところですが、今年で2回目となる私の中では
 「もう報恩講なんだ」という思いもよぎります。忙しい毎日に追われ一年をあっとい
 う間に感じる中であつても、せめて報恩講ではご恩に報いるべく、ご恩とは一体何か
 と聞かせていただくべく、皆様とともにお参りさせていただきたいものです。 津田

連絡先

本願寺小樽別院
 小樽市若松1丁目4番17号
 ☎0134-22-0744
 FAX 0134-29-4080

編集委員

門徒委員
 平田 晴己
 竹澤 知恭
 福川ヨシ子

別院担当者
 西村 玄介
 津田 造士

みんな仲よし 小樽幼稚園

～まこと(いのち)の保育を行っています～



おまつい
ごっこ



親子遠足

お泊まり会



運動会

小樽幼稚園は **4月より**
「子ども・子育て支援新制度」に
移行し、施設給付型幼稚園になりました。

新制度の特徴

- ①小樽市より支給認定証が交付されます。
- ②保育料は市町村民税額によって5階層に区分されます。
- ③入園料は徴収しません。

プレ保育 **募集中** 若干名

毎週火曜日

10時～12時

対象者

満2歳～就園未満の児童

年中組(4歳児)途中入園可

見学随時受付中

ぜひ幼稚園に遊びに来てください。

学校法人 小樽龍谷学園

小樽幼稚園

小樽市若松1丁目4番17号

TEL 0134-22-6536

FAX 0134-22-6537

ホームページアドレス <http://www.otaru-youchien.com/>

